

巻線型超広帯域インダクタの高周波特性測定技術の研究

「測定・分析技術」

□目的

広帯域フェライトインダクタの高周波数帯域における測定技術を開発する。

□研究内容

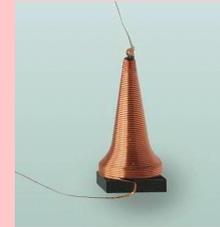
- 1 測定治具開発
- 2 ネットワークアナライザを用いた特性測定法開発

□研究成果

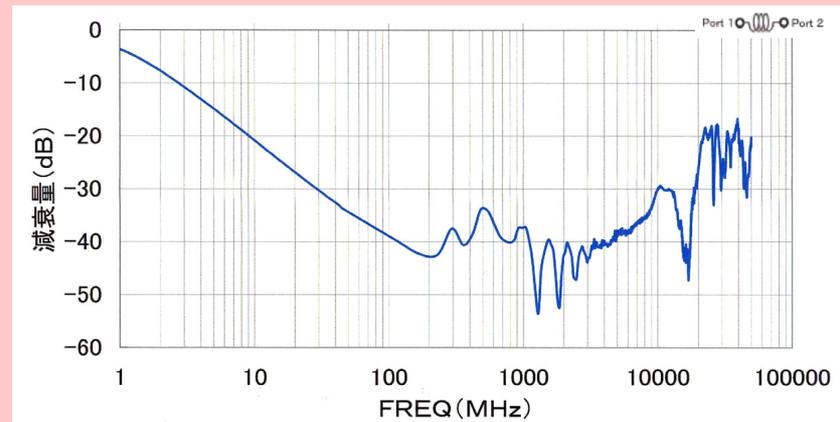
- 1 上限周波数40GHzまでの高周波数帯域に対応した測定治具を開発。
- 2 再現性の高い部品の特性(減衰特性等)測定法を開発。

□成果の展開性

今後拡大する光通信機器の諸特性測定に応用。



【フェライトインダクタ部品の例】



部品の減衰特性（ノイズ除去性能）の測定例
減衰量が大きいほど性能が高い

用語解説

フェライトインダクタとは：

電子回路において、不要なノイズ成分を除去するための部品。
フェライト焼結体に巻線が施してある。